

知仁会だより



理念

- ・私たちは、患者様を身体面・精神面・社会面の三つの軸でトータルに理解し、治療と支援を行います。
- ・私たちは、患者様の権利を尊重し、患者様への接遇やサービスの向上と医療の安全に尽くします。
- ・私たちは、患者様の個人情報保護と企業情報保護に全力で取り組みます。
- ・私たちは、良質で効率的な医療・看護・介護・リハビリ・福祉サービスを目指します。
- ・私たちは、健全な病院経営を行います。
- ・私たちは、知仁会の施設サービス・在宅サービスを通じて一生をあたたくお世話します。
(ターミナルケア実施)
- ・私たちは、地域社会と連携し、地域社会への貢献に努力します。
- ・私たちは、障がい者の人権を擁護し、差別と偏見の解消に努めます。
- ・私たちは、仕事の意義と組織の一員であることを理解し、知仁会に誇りを持ち、より向上するために支え合って働きます。

患者様の権利勲章

- ・個人として、その人格を尊重し、最善の医療を公平かつ安全に受ける権利があります。
- ・病気、検査、治療、リハビリなどについて十分な説明を受ける権利があります。
- ・患者様の個人情報、及びプライバシーは保護されます。
- ・転医、転院等を希望する場合は必要な情報を提供します。また、他の医師の意見を求めたい場合は、他の医療機関への紹介を受ける権利があります。(セカンドオピニオン)
- ・診療情報の開示を推進し医療の透明性の確保に努めます。
- ・良好で快適な療養環境のもとに医療を受ける権利があります。
- ・精神科医療においては、精神保健福祉法に準拠した施行がなされます。
- ・良質な医療を実現するために、患者様ご自身の健康に関する情報を出来る限り正確・迅速に知らせる責務があります。
- ・患者様自身が納得できる診療を受けるために、医療に関する説明についてよく理解できなかったことについて、よく理解できるまで質問をする権利があります。
- ・すべての患者様が快適な環境で医療が受けられるよう、病院内のルールやマナー、職員の指示をお守りいただく義務があります。

新年明けましておめでとうございます

理事長挨拶

医療法人社団 知仁会 理事長 石井 知行

年が明けて令和5年となりウサギ年となりました。

西暦年を12で割って7が余る年がウサギ年となるそうです。

12年前の2011年のウサギ年には東日本大震災が起きました。甚大な被害がもたらされましたが、12年かかってようやくその傷が癒えつつありますが、原発事故の復旧はまだ完成していません。この間の被災者に対する救援、その後の支援は目を見張るものがあり、日本の国民性の素晴らしさが発揮されました。

さらに、この年はなでしこジャパンがワールドカップで優勝し、1ドル=75円の歴史的円高となっており、今昔の感がします。これからも災害だけでなく地政的、経済的、社会的激動が予想されますが、元気を出して乗り切っていきましょう。



知仁会部門別 年頭挨拶

医局

医局長 佐々木 富美子

新年明けましておめでとうございます。
平素より、患者様、御家族様には当院の診療体制に御理解・御協力を頂き大変感謝しております。
日本で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認され、早いもので今年の1月で丸3年が経過いたしました。
しかし、これといった決め手も無いまま、感染の波は収まらず昨年の秋頃より感染者数が増加し第8波を迎えています。こういった状況が3年も続いているため、入院患者様、御家族様には大変ご不自由をお掛けしております心苦しい次第です。
職員の感染対策、教育にも力を入れ、職員一丸となり頑張っておりますので、何卒ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

地域連携室

社会福祉士 福原 啓司

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
旧年中は、当院地域連携事業に格別のご高配を賜り御礼申し上げます。また、御家族様、関係者様には感染対策等の御理解・御協力を頂きまして感謝申し上げます。地域の医療・福祉に貢献すべく、皆様に安心・信頼して御利用いただける病院・施設となりますよう、地域連携室職員一同精進して参ります。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

看護・介護部門

看護師長 宗内 秀子

新年明けましておめでとうございます。
平素より当院の新型コロナウイルス感染防止対策に御理解・御協力いただきまして大変感謝致しております。
昨年は当院もコロナ禍にみまわれ連携病院同士の看護師応援派遣を受けて乗り越えたところでございます。まだまだ油断はできない状況ではありますが、患者様、御家族様の不安や心配を少しでもやわらげ、療養生活が潤いのあるものになるよう寄り添いながら看護・介護を提供してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

薬局

薬剤師 伊藤 潤

新年明けましておめでとうございます。
昨年は薬局業務に加えワクチン接種など、ご理解とご協力いただき誠にありがとうございました。本年も患者様にわかりやすく、安心・安全な薬物療法を提供できますよう精進してまいります。皆様にとって穏やかな良い一年になりますように、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

ゆうゆ通所リハビリテーション

サービス提供責任者 林 直美

明けましておめでとうございます。
旧年中は当通所リハビリテーションをご支援・ご利用いただきありがとうございました。
本年も感染対策に取り組み、皆様の楽しく活動的な在宅生活の実現を目標に健康管理やリハビリ等を提供できるよう尽力いたします。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

ゆうゆ訪問看護

看護師 武内 弘美

新年明けましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました。新型コロナ感染予防対策に取り組み利用者様へ支援が出来るよう努めて参ります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

ゆうゆ居宅介護支援事業所

管理者(主任ケアマネージャー・主任介護支援専門員)
宮崎 禮子

新年あけましておめでとうございます。
皆さまにはお健やかに新年をお迎えの事と存じます。今年も公正、中立なケアプランの作成をおこない、在宅生活を支援して参ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

リハビリ部門

作業療法士 坂田 真吾

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました。今年も引き続き感染症対策に取り組み、安心・安全な環境でリハビリプログラムを提供できるよう努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

理学療法士 北風 草介

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、皆様と元気にリハビリができたことを感謝申し上げます。本年度も、感染対策を十分に実施した上で、皆様と明るく元気な一年間にしていけるように精進して参ります。どうぞ、よろしくお願いします。

言語聴覚士 藤原 佳代子

新年明けましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました。今後も感染対策には充分配慮し、多職種で連携しながらリハビリテーションを実施してまいりたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

心理部門

公認心理師 崎山 美由希

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの収束がなかなか見えず、不安が続いている方が現在も多くおられると思います。皆様が日々の不安な気持ちをお一人で抱えず過ごすお手伝いができるよう、本年も心理科一同邁進して参ります。皆様にとって本年がより良い1年になることをお祈りいたします。

栄養部門

管理栄養士 尾崎 明日香

新年明けましておめでとうございます。

天候不順や欧州での戦争など様々な影響により、食材費の高騰が続いています。コストを考慮し、食材の変更を余儀なくされることもあります。患者様に満足していただけるよう、日々工夫して献立作成に努めています。引き続き患者様各個人の病態や、摂食嚥下機能に応じて栄養管理を行って参ります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

社会復帰部門

地域活動支援センターみらい施設長 藤高 寿美子

新年あけましておめでとうございます。

行政機関ならびに地域の皆様のご支援を受けまして事業所運営させていただきましたこと感謝申し上げます。本年もご利用者様、御家族様の拠り所となれるようにスタッフ一同精進してまいります。関係機関の皆様、引き続きよろしくお願い申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

事務部門

企画課長 宮田 卓郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、一昨年に引き続き新型コロナウイルスにより、業務の遂行に支障を生じた一年でした。そこで本年は、「変化」をテーマに業務に取り組んでいきたいと考えております。時代に合わせて方法・手順を変化させ、患者様・ご家族様・関係者様へ不都合の無い事務業務に邁進して参ります。本年もよろしくお願い致します。

広島県西部認知症疾患医療・大竹市認知症対応・玖波地区地域包括支援・合併型センター

センター長 石井 知行

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、つつがなく新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

認知症疾患医療センターは、発足以来、全国500か所の整備目標がほぼ達成されました。認知症疾患医療センターの活動は、認知症施策推進大綱が謳うように共生と予防を目的とした活動を視野に入れた第2段階に入ってきています。

認知症カフェ、いきいき百歳体操等の通いの場や認知症初期集中支援チームのアウトリーチ活動、学校や職場での講演活動などのいろいろな活動を通して共生と予防にも貢献していきたいと存じますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

介護老人保健施設ゆうゆ

施設長 大畠 俊之

あけましておめでとうございます。

旧年中は介護老人保健施設ゆうゆをご利用くださりましてありがとうございました。昨年はゆうゆ3階で新型コロナウイルス感染のクラスターが2度発生しました。広島県西部保健所の担当者の方、JA 広島総合病院のICNの方、新型コロナ陽性で合併症のために医療が必要となった入所者様を受け入れてくださった各病院、そしてメープルヒル病院の先生方に感謝の1年でした。今年も私共ゆうゆ職員は、感染防止対策に重点を置いて、また安全・接遇にも留意してゆうゆをご利用くださっている方々にできるだけ快適に過ごしていただけるよう、努力してまいりたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



1月の行事予定

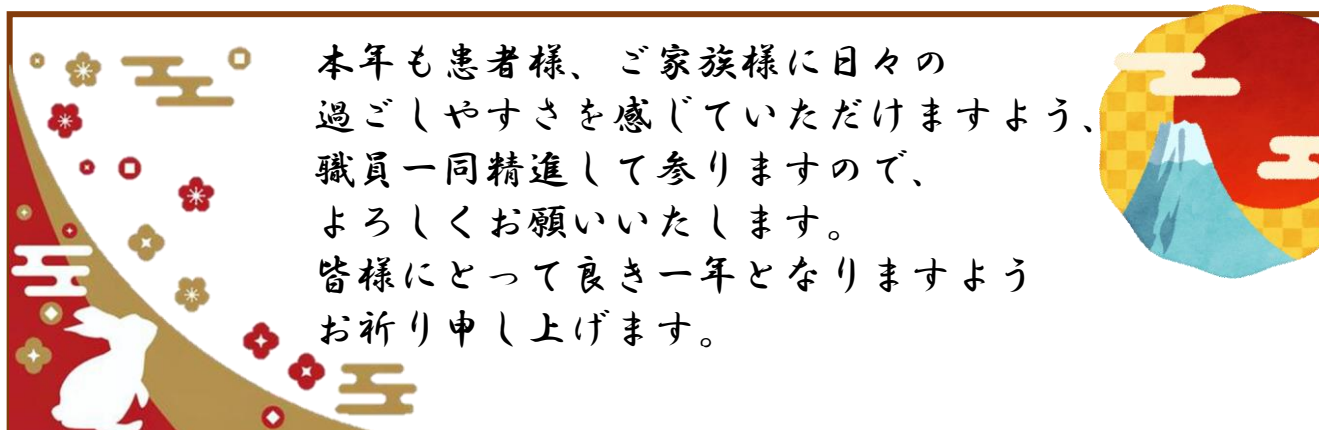
日時	行事名	主催	内容	場所
11 日 (水) 29 日 (木)	ワーカー研修会	教育委員会 倫理委員会 虐待防止対策委員会	ゆうゆが担当となり、「排泄ケア（オムツ介助・トイレ支援等）」というテーマで研修を行います。	メープルホール
26 日 (木)	知仁会研修会	教育委員会	介護老人保健施設施設長 大島俊之医師が講師となり、「禁煙教育」というテーマで研修を行います。	メープルホール
4 日 (水) 18 日 (水)	摂食機能専門職	S T部門 医療安全管理委員会	新入職員 未受講者対象	メープルホール
-	摂食機能専門職	S T部門 医療安全管理委員会	「修了証」更新者対象	-



新入職員紹介

患者様・ご家族様により良いサービスを提供していけるよう頑張りたいと思います。宜しくお願いします。

	本館 2 階 看護補助 廣瀬 美保		新館 3 階 看護補助 園邊 諒
	よろしくお願いいたします。		看護補助として入社いたしました園邊と申します。
			一日でも早く仕事に慣れていきたいと思っています
			のでご指導のほどよろしくお願い致します。
	別館 2 階 看護師 村本 千加子		本館 5 階 看護師 関川 明代
	少しでも早くお役に立てるように		51 歳、小心者の魚座です。
	頑張ります。宜しくお願いします。		どうぞ宜しくお願いします。
	病院事務 労務課 乙田 紀子		
	周りの方に教えてもらいながら様々な事を		
	学び、仕事をこなしていく日々です。早く慣		
	れるようにがんばっていききたいと思います。		



広島県西部認知症疾患医療・大竹市認知症対応・玖波地区地域包括支援・合併型センター

認知症に関するお困り事の相談（専門医療相談）
受診のご予約
認知症の診断・治療
認知症初期集中支援チーム

介護保険代行申請
介護予防ケアプランの作成
地域の健康作り・情報発信
認知症カフェ オレンジカフェいこか！ 等

専門医による鑑別診断及び専門外来
月曜日～木・土曜日（金・日祝祭日休み）
9：30～12：00（※予約制）

電話相談・受診のご予約
月曜日～土曜日（日祝祭日休み）
8：30～17：30

☎ 0827-57-7461（直通）

学びのカフェ 笑いリズムで脳トレ！ 開催しました

令和4年10月15日（土）玖波公民館で恒例の学びのカフェを開催しました。今年度は医療や介護に頼らずに元気に自立して過ごすことができる期間、「健康寿命を延ばしましょう」を目標に、よしもとお笑い芸人の藩飛礼と認知症予防アドバイザー大川真弓先生による「笑いリズムで脳トレ！」健康講座をご講演頂きました。地域から約50名の方にご参加いただき、ステージと客席との掛け合いを楽しみました。脳トレでは、わらべうたに合わせてタイミングよく手をたたいたり足踏みしたりと体を動かし、笑いあふれる認知症予防に取り組んでいただけたかと思います。講座では、オレオレ詐欺への注意もありました。ふと気付いたら騙されていた！という事もありますので気を付けましょう。

玖波地区地域包括支援センターでは、「いきいき百歳体操」、「KaRaDa カフェ」等、地域での健康づくりのための活動を支援しています。詳しくはお問い合わせください。

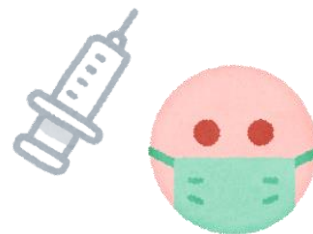


認知症ステップアップ講座 開催しました

令和4年10月14日（金）大竹市内の小学校5年生に向けて、認知症ステップアップ講座を開催しました。こちらの小学校では今年6月に認知症サポーター養成講座を受講いただいており、サポーターの一員になったみなさんに対して、「認知症について学んだことを毎日の生活に生かそう～困っている高齢者への接し方について考えよう～」をテーマに、より発展した内容をお伝えしました。高齢者への接し方として、「道端で困っている高齢者」、「駅で困っている高齢者」、「スーパーで困っている高齢者」の3つの場面を寸劇形式で紹介し、もし自分がその場にいたらどのように接するかを実演してもらいました。先生からは、「実際に劇に参加することで、より具体的な対応方法を考えることができ良かった」とのお言葉をいただきました。意見の発表や質問時間にも自発的な発言があり、熱心に記録を取る等、とても積極的に取り組んでくれたと思います。

みなさんには、サポーターの証であるオレンジリングやネームホルダーに入った修了証をお渡ししました。福祉に関連のある授業の際や、休日にも身に付けていただいているとのことで、大竹市内にもオレンジの輪が広がっています。今後も認知症への理解が深まるよう、認知症サポーター養成講座、認知症ステップアップ講座を積極的に開催させていただきたいと思います。ご興味がある方は、当センターまでお問合せください。





オミクロン株とオミクロン株対応ワクチン接種について

非常勤医師 松尾 順子

この夏のオミクロン株の勢いはとても怖いものでしたね。皆さんの中にも「身近な人がなった」「うつってしまった」「濃厚接触者になった」方もおられることでしょう。右に全国の日別新規陽性者数を示します(図1)。

7月1日から大きな第7波が10月まで(今ももうすこし)つづいています。こんなにたくさんの人が陽性になりました。2022年7月1日までの日本の累計感染患者数は933万7994人でこれは日本の総人口を1億2322万3561人(2022年8月)とすると7.57%に相当します。第7波以前に13人に1人が感染していました。

では、7月1日からこの10月9日までの第7波はどうだったでしょう?この期間に感染したのは1220万6525人で、これは7月1日以前の全感染者数を上回るものでした。総人口の9.91%に相当します。発熱などの症状なく検査してない感染者が多数いると思われまので約10人に1人がオミクロン株に感染したことになります。

まとめると、新型コロナが日本へ入ってきてから10月28日までの累計感染患者数は2218万8117人(図2)だったので、総人口の18.0%にあたり、全期間で5.6人に1人が新型コロナウィルスに感染したことになります。第7波で政府がほぼ無策であったのはたくさんの人が感染することで集団免疫を期待していたのではと、うがった見方をすることができます。

さて、ワクチンはオミクロン株対応となり、4回目まで従来型を接種した方は3か月経過後5回目としてオミクロン株対応型ワクチンの接種を打つこととなりました。もちろんウィルスは次々に変異をしますから、次の流行がオミクロン株とは限りません。しかしそれに一番近い株がオミクロン株と想定されますので、新しいワクチンの接種をお勧めします。また、旅行やGo to EATが再開されていますが、10月末の時点で新規陽性者数は全国で減っておらず、いままでと同様に皆さんが毎日の予防対策を続ける必要があります。

マスク生活には慣れてしまいましたが、マスクをしていても危なっかしい場面があります。それは不織布マスク?マスクが顔に合っている?鼻がすぐ出てこない?マスクの外側は汚染されているのに無意識に手で触っていない?外したマスクをその辺においてまわりを汚染していない?マスクを触ってしまったらすぐ手洗いかアルコール消毒してくださいね。

しっかりとしたマスク着用、手洗い、うがい、健康管理、油断せずこの秋冬どうぞお気を付けてお過ごしください。

新規陽性者数の推移(日別)

情報更新日:2022年10月09日

新規陽性者数	1週間平均	前週平均
22,796人	29,792人	39,732人
前日比 ↓ 3,989人		

グラフ表示期間 1週間 1か月 3か月 1年

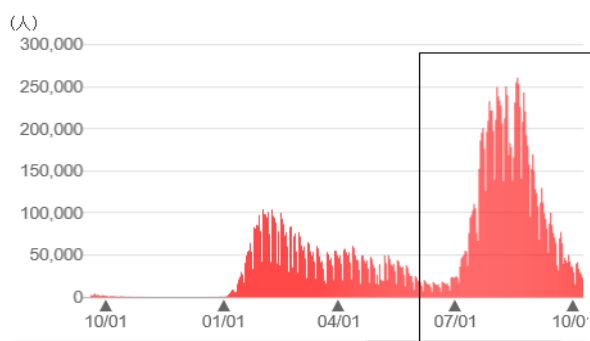


図1 厚労省新型コロナウイルス感染症情報より改変

陽性者数(累積)

情報更新日:2022年10月28日

陽性者数(累積)
22,188,117人

グラフ表示期間 1週間 1か月 3か月 1年

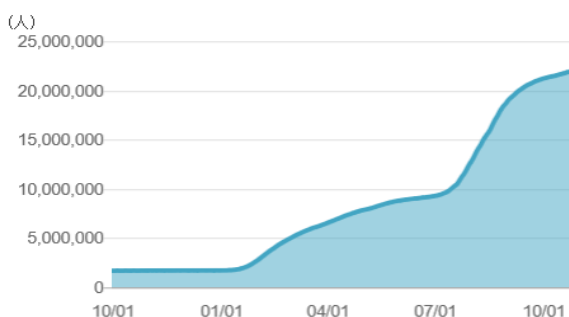


図2 厚労省新型コロナウイルス感染症情報より

★医師のスタッフ数

	常勤医師	非常勤	医師合計数
精神科	5 名	2 名	7 名
内科	3 名	10 名	13 名
放射線科	1 名	0 名	1 名
合計	9 名	12 名	21 名 ※基準数 9 名
歯科	0 名	5 名	5 名

★リハビリのスタッフ数

	リハビリスタッフ数（非常勤）
理学療法士	11 名（5 名）
言語聴覚士	3 名（0 名）
作業療法士	10 名（1 名）
合計	24 名（6 名）※基準数 13 名

★敷地内禁煙について

当院では敷地内での喫煙を健康増進法に従って禁止しています。喫煙につきましては、敷地外の所定の喫煙場所をお願い致します。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

★外来診療担当

認知症疾患医療センターで、もの忘れ外来も実施しております。

	月	火	水	木	金	土
精神科	石井 知行	野見山 敏之	石井 知行	野見山 敏之	河内 英基	岡村 仁
内科	佐々木 雅敏	佐々木 富美子	松尾 行雄	加藤 礼子		芹川 正浩
歯科	広大医師 第2月曜のみ	広大医師	広大医師	広大医師		
認知症疾患 医療センター	石井 伸弥 (初診)	石井 伸弥 (初診)	日野 亮真	日野 亮真		河内 英基

★診療時間：精神科 9:15～12:00・内科 9:30～12:00・歯科 9:15～12:00

認知症疾患医療センター 9:30～12:00（予約及び緊急時は午後も診察します。）

★当院外来では、ヘリカルCT、腹部超音波検査を行っています。御希望の方は外来スタッフまで申し出下さい。

※ヘリカルCT・レントゲン検査は午前中のみになりますのでご注意ください。

★地域連携室のご案内

★入院、退院、在宅サービス、施設見学についてのご相談、また、苦情、お困りごと、その他、ご質問等ございましたら、地域連携室までお気軽にご相談下さい。スタッフ一同、プライバシー保護を遵守しておりますので、患者様、ご家族様から知り得た情報は了解なしに第三者に開示されることは決してありません。ご安心してご相談ください。

★地域連携室の主な業務：入院相談・退院相談・入院生活や退院後の生活についてのご相談、医療福祉サービスや制度などのご案内・諸手続の援助等

地域連携室（メープルヒル病院本館1階）0827-57-7451

責任者：地域連携室 福原 啓司

個人情報保護に関する医療法人社団知仁会の基本方針

知仁会は常日頃より患者様・利用者様の視点に立ち、質の高い医療の実現とよりよいサービスの提供を目標として、診療業務を営んでおります。患者様・利用者様の健康状態に応じて迅速に的確な医療を提供させて頂くためには、患者様・利用者様に関する様々な医療情報が必要です。患者様・利用者様と確かな信頼関係を築き上げ、安心して医療サービスを受けて頂くために、患者様・利用者様の個人情報の安全な管理は必須です。知仁会では、下記の基本方針に基づき、医療情報の管理を行い、患者様・利用者様の個人情報保護に厳重な注意を払って参ります。

1. 個人情報保護に関する法律を遵守し、患者様・利用者様の情報を個人情報保護委員会で管理しています。
2. 診療及び病院の運営管理に必要な範囲においてのみ、患者様・利用者様の個人情報を収集しています。
3. 患者様・利用者様の個人情報への不正アクセス、紛失、改竄及び漏洩を防止し、安全対策を実施いたします。
4. 一部、検査等を外部の医療施設等に委託する場合があります。その際に、患者様・利用者様の情報をこれらの施設に知らせる必要のある場合があります。この場合、知仁会では、信頼のおける施設等を選択すると同時に、患者様・利用者様の個人情報が不適切に取り扱われないように契約を取り交わします。
5. 患者様・利用者様が継続的に良い医療を受けられるように、診療に関する情報を、病院、診療所などに提供する場合があります。また、ご本人様、ご家族様に事前に承諾をいただいたうえで、学会や研究等で医療の発展の目的として情報を利用する場合があります。
6. 患者様・利用者様の必要に応じて、診療情報を開示しています。しかし、最良の治療の継続に支障をきたすことが考えられる場合は、開示しないことがあります。
7. 知仁会では、患者様・利用者様の取り違えなどの事故を防ぐため、入院患者様・入所者様氏名を病室・療養室前に掲示しております。ご理解、ご協力をお願いいたします。名札の掲示についてご希望がありましたらお申し出ください。
8. 知仁会では、原則として面会制限は行っておりませんが、面会に関してご本人様、ご家族様の希望がありましたら病棟職員にお申し出ください。



医療法人社団 知仁会

〒739-0651 広島県大竹市玖波5丁目2番1号

TEL 0827-57-7451

FAX 0827-57-5312

ホームページアドレス <http://tijinkai.or.jp/>



メープルヒル病院

広島県西部認知症患者医療・大竹市認知症対応・
玖波地区地域包括支援・合併型センター
地域活動支援センターみらい



介護老人保健施設ゆうゆ

ゆうゆ居宅介護支援事業所
ゆうゆ訪問看護ステーション
ゆうゆデイケア
訪問リハビリテーション

《アクセス方法》

■ JR ご利用

広島駅から玖波駅40分

玖波駅からバス・タクシー約5分／徒歩約10分

(玖波駅西口から送迎バスを運行しております。

送迎バスは玖波駅発9:30、12:35と
なっております。)

■ 山陽自動車道ご利用

大竹インターから約5分



＜患者様へお願い＞

1. ご自身の健康に関する正確な情報をお伝えください。
2. わからないことがありましたら、ご納得いただけるまでご質問ください。

●メープルヒル病院、老人保健施設ゆうゆ、各社会復帰施設の紹介や知仁会から発行する広報誌、毎月の行事一覧、知仁会のサービス案内などを掲載しています。

また、皆様からの質問・相談窓口としてホームページ上にご意見板を用意していますので、知仁会に関する質問や日常生活の様々な悩み・相談、また見学のお問い合わせ等ありましたら、お気軽にお尋ね下さい。

●求人に関する情報もありますので、ご覧下さい。

ホームページアドレス <http://tijinkai.or.jp/>

●本誌に掲載されております写真等につきましては、ご本人あるいはご家族の了承を得て掲載させて頂いております。

●知仁会だよりについてのお問い合わせ、ご意見は担当：濱浦・横山・福島までお寄せ下さい。